

令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【片柳中学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	年度末評価 (2月)

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<p>【学習上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎・基本的な知識の習得 生徒自身による主体的な学習の確立 <p>【指導上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 講義形式等の一斉指導から、個別最適な学びへの移行 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字や計算における繰り返し学習の実施 スタディサプリへの取組や一部教科でのTTや少人数指導を通じた、個別最適な学びの実施 <p>⇒</p> <p>【国語・数学の「知識・技能」において、R5年度さいたま市学習状況調査の自校結果より+2pt】</p>
思考・判断・表現	<p>【学習上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料やデータ等を分析し考察する力や、物事に対する批判的思考力の向上 <p>【指導上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒による自己決定の場面や、お互いの考えをアウトプットする機会の促進 	<ul style="list-style-type: none"> 文章や資料、データ等を要約したり、物事を批判的に思考したりする学習活動の実施 生徒どうして話し合う活動を通じた、自分の考えを広げたり深めたりする学習活動の実施 <p>⇒</p> <p>【国語・数学の「思考・判断・表現」において、R5年度さいたま市学習状況調査の自校結果より+1pt】</p>

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		<p>①結果分析(管理職・学年主任等)</p> <p>②詳細分析(学年・教科担当)</p> <p>③分析共有(児童生徒の実態把握)</p> <p>職員会議・校内研修等</p>
思考・判断・表現		結果提供(2月)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	<p>○国語では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」における「表現の技法について理解しているかどうか」をみる問題に課題がみられた。どのような特徴をもった表現の技法なのかを、名称と結び付ける学習活動が不十分だと考えられる。○数学では、「数と式」の領域における「連続する二つの偶数を、文字を用いた式で表すことができるかどうか」をみる問題に課題がみられた。文字を用いた式で数量及び数量の関係をつまえて説明したり、得られた結果やその過程から新たな関係を見いだしたりする、深い理解をともなった活動が不十分だと考えられる。</p>	
思考・判断・表現	<p>○国語では、「書くこと」における「表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができるかどうか」をみる問題に課題がみられた。自分で表現した文章や工夫を、相手に正確に伝える活動が不足していると考えられる。○数学では、「数と式」の領域における記述式の問題と、数学的な表現を用いて説明する問題に課題がみられた。○説明や証明等、記述式の問題において、国語と数学の高教科とも無解答率が高い。複数の資料を比較して判断した理由を説明したり、目的に応じて文章をまとめて表現したりするなどの活動が不十分だと考えられる。</p>	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

- ①結果分析(管理職・学年主任等)
- ②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告		中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況	授業改善策【評価方法】
知識・技能	B	<ul style="list-style-type: none"> 毎日漢字練習の時間を設け、週に一回範囲を決めて小テストを行うことができた。また、授業の開始時に、計算小テストを実施することができた。 スタディサプリへの取組や、TTによる指導をしているが、より効果的な個別最適な学びになるよう取り組んでいく。 	変更なし
思考・判断・表現	B	<ul style="list-style-type: none"> 単元ごとに「書く」活動を取り入れることはできたが、文章や資料、データ等を要約したり、物事を批判的に考えたりする学習活動は、さらに充実させていく必要がある。 生徒どうして考えを確認し合ったり、計算方法を説明したりする活動が実施できた。 	<ul style="list-style-type: none"> よむよむワークシートを用いて、文章や資料、データ等を要約したり、物事を批判的に思考したりする学習活動を実施する。 生徒どうして話し合う活動を通じた、自分の考えを広げたり深めたりする学習活動を実施する。 <p>【国語・数学の「思考・判断・表現」において、R5年度さいたま市学習状況調査の自校結果より+1pt】</p>

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)